

全国学力・学習状況調査 刈谷市の児童生徒の状況

1 調査実施日

平成31年4月18日

2 教科の状況（全国の平均正答率と比較して）

☆ 小学校6年生の状況

国語	<ul style="list-style-type: none"> ・伸ばしたい点がある。 ・観点別では、「言語についての知識・理解・技能」「話す・聞く能力」に課題がある。 ・今後は、学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使ったり、目的に応じて質問を工夫したりする力を伸ばしたい。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・満足できる状況である。 ・観点別では「数学的な考え方」「数量や図形についての知識・理解」が高い。 ・特に、示された図形の面積の求め方を解釈し、その求め方の説明を記述することや、示された除法の式の意味を理解することができている。

☆ 中学校3年生の状況

国語	<ul style="list-style-type: none"> ・十分に満足できる状況である。よく定着している。 ・観点別では、「話す・聞く能力」「読む能力」が高い。 ・特に、話し合いの話題や方向性を捉えて自分の考えをもつことや、文章の展開に即して情報を整理して内容を捉えることができている。
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・十分に満足できる状況である。よく定着している。 ・観点別では、「数学的な技能」「数学的な見方や考え方」が高い。 ・特に、簡単な場合について確率を求めることや、与えられた説明を振り返って考え、式変形の目的を捉えることができている。
英語	<ul style="list-style-type: none"> ・満足できる状況である。よく定着している。 ・観点別では、「外国語理解の能力」「言語や文化についての知識・理解」が高い。 ・特に、まとまりのある英語を聞いて話の概要や必要な情報を理解することや、日常的な話題について簡単な語句や文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることができている。

3 学習・生活習慣等の状況

高い肯定的な回答が得られたもの、全国平均と比較して割合の高いものと低いものについて代表的なものを紹介します。

○ 小学校6年生の状況

<全国と比較してよい傾向がみられるもの>

- (1) 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思う児童がやや多い。
- (2) 学校のきまりを守ることでできる児童が多い。
- (3) 学級みんなで話し合っただけで決めたことなどに協力して取り組み、うれしかった経験をもつ児童がやや多い。
- (4) 算数の勉強が好きな児童が多い。

<全国と比較して気になる傾向がみられるもの>

- (1) 家庭学習の時間が短く、自分で計画を立てて予習や復習に取り組めるようにしたい。
- (2) 地域の行事に参加し、地域や社会をよくするために何をすべきか考えることができるようにしたい。

○ 中学校3年生の状況

<全国と比較してよい傾向がみられるもの>

- (1) 自分には、よいところがあると思う生徒がやや多い。
- (2) 学校の規則を守ることのできる生徒が多い。
- (3) 読書が好きで新聞を読んでいる生徒が多い。

<全国と比較して気になる傾向がみられるもの>

- (1) 授業で学んだことを、ほかの学習に生かしていけるようにしたい。
- (2) 地域の行事に参加し、地域や社会をよくするために何をすべきか考えることができるようにしたい。

4 調査結果をうけて

刈谷市教育委員会としては調査結果をさらに分析し、児童生徒の学力を維持・向上させるための具体的な指導法についてまとめ、各学校に示していきます。

5 留意点

この調査で測定した力は学力の一部です。

各家庭では、子どもの得意なこと不得意なことを知り、学習に意欲をもてるような励ましをお願いします。